

ひかりのこ

12月園便り

認定こども園
聖ミエル幼稚園
2023年11月22日

月主題：喜びあう

「絵本の魅力」

11月になると、幼稚園の玄関ホールに、「冬休みにお勧めの絵本」の見本が並びます。今年も、素敵な絵本が並んでいます。どうぞお手にとって、良い本がありましたらお申し込みください。

さて、私は数年前に園長の傍ら、北海道教育大学の学校臨床心理専攻の大学院を卒業しました。その修論で、絵本と子どもの心の成長について研究をし、まとめました。その中で、改めて感じたのは、絵本には大人と子どものところをつなぐ、素晴らしい力がある、ということです。

「皆さんは子ども時代に読んでもらった絵本を覚えていますか。それは誰に読んでもらいましたか。どのような思い出がありますか。」とお聞きすると。皆さん、笑顔になり、思い出を語りだします。誰も顔をしかめる人はいません。絵本の思い出とともに、自分が愛された記憶、若かったお父さん、お母さん、幼稚園や保育園の先生の記憶がよみがえるようです。心の奥にある、あたたかい記憶です。

聖ミカエル幼稚園には絵本の部屋があります。子どもたちは毎週絵本を借りますが、保護者の皆様の利用も増えてきました。中には、お子さんを迎えに来てから、30分以上、ゆっくりと親子で絵本を楽しんでから、帰られるご家庭もあります。とても素敵なことです。

絵本の部屋には、これからも良い本をどんどん入れていきたいと思えます。皆さん、お子さんとともに、絵本を楽しんでください。

園長 渡部 良子

キリスト教保育

「天使のみ告げを」 (聖歌234番)

「あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい」 (マタイによる福音書6章6節)

ある朝、職員室から出ると、帰っていくお母さんとお別れをしている子が玄関の窓に張り付いて見送っているのを見かけました。その子は、お母さんが背を向けて幼稚園のゲートを出ていこうとしている後ろ姿をじっと目で追いかけて、手を振っていました。そしてお母さんの姿が見えなくなった時、玄関のガラス窓に顔をぴったりと付けて、ひと言「お母さん、大好き」と小さくつぶやいたのです。

見送ることに夢中になっていたその子は、周りに誰かがいることなど気がついていなかったことでしょう。誰に聞かせようとするのでもない、その子の心からの声を耳にした気がしました。そして、そのまっすぐな言葉に、私の心までもがあたたくされたのを感じました。

誰に聞かせるわけでもなく、自分の心の思いを言葉にする時、見えないところであなたの思いを受け止めてくれる方がおられます。そして、その祈りは、あなたの思いを超えて、この世界に豊かな希望を与えてくれるのです。

チャブレン 司祭 上平 更

